

患話休題

かんわきゅうだい

69



院長
真崎 雅和



コロナ感染第2波？

コロナウイルス狂騒曲も、行動制限解除の後、曲調が変化し日常を取り戻しつつあるのでしょうか。そうは言っても、中南米ではまだ感染拡大が報じられており、日本でも第2波の到来が心配されています。

専門家会議で利用された感染症数理モデル(SIRモデル)というのがあります。SIRの単純なモデルでは、1人の感染者が他人にうつす確率が等しいというのが前提で、人種差、性差、地域差、年齢差などは考慮に入っていないと、考慮すると激しく複雑になるため。これにより、対策が行われなければ人口の7〜8割が感染し、そのうちの数%が命を失うというシミュレーションが提示されました。慌てた政府は8割の行動制限を打ち出したわけで、一見収束したように見えます。しかしこのモデルによれば、制限解除後しばらくすると第2波が起これり、また行動制限収束しばらくして第3波と繰り返し、集団の大多数が免疫を獲得するまで繰り返すこととなります(興味のある方は私の下記YouTubeを参照ください)。

異なったウイルスは一般的には弱毒化するのが通説です。その理由としてウイルス自体の存続のために、宿主を滅ぼしても意味がないからだ

と説明する人もいます。

また、秋以降インフルエンザの流行との重なりも心配されていますが、1つのウイルスが体に入ると、他のウイルスの侵入を阻止する機構が知られており、あまり衛生面にこだわり過ぎるのは考え物かもしれません。なお、衛生面つながりと言うと、アジア系で死亡率が低いのは、弱毒性のコロナウイルスが地域で蔓延し、無自覚感染しているために自然免疫のようなものを獲得しているからではないかという説もあります。無菌環境にこだわり過ぎるのは、人類脆弱化につながるとも言えます。また、感染経路については、空気感染や飛沫感染よりも接触感染が重要視されるようになってきました。

未知のウイルスの感染様態の帰結は、結局のところ後世になって実態を分析して明らかになるもので、発生当初に流された専門家の発言も、実際に即していたとは言えないものが今後少なからず出てくるでしょう。



<https://www.youtube.com/watch?v=TpqACJMbE1&t=88s>

診察時間が近づいたことをお知らせする

約30分前
メールサービスを

ご利用ください。
ご希望の方はメールアドレスを!!



急患 随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321
秋田市土崎港中央6-8-3